

2013-03-08(金)

■家族みんなで大河ドラマを見る

この日はたまたま、リビングのテレビで
家族揃って大河ドラマを見た。

テレビは私の部屋にもある。リビングで大河ドラマを
つけていても、父は同じ部屋で、パソコンで DVD を
見ていることもあるし、私は同じ番組を自分の部屋で
見ていることもある。この日はたまたま家族みんなで
大河ドラマ「八重の桜」を視聴した。

主人公は、幕末から昭和初期の激動の時代を
生き抜いた型破りな女性、新島八重。彼女の
生き様を通して、独自の教育指針に裏付けられた、
会津(現在の福島県)の在り方が描かれていく。

私は歴史や政治よりも、当時の生活シーンが新鮮で
面白いと思う。糸を紡いだり、機を織ったり作った
耳かきを机の上に並べたり。何でも作る。買って
暮らすのではない。生活の必需品は作るんだ！

家族全員テレビの前に揃ったのは、始まって5分
くらいしてからだった。それまで母は食器洗い、
父はパソコンで囲碁をやっていた。放送時間に
家族揃って見るのは1番省エネな視聴方法。

だけど大河ドラマは長い。あと何回、
それを繰り返すことができるかな？

(アラサー女子)